



pdasair battsb daftsb dafttsb nadafdaumaatdak ar ar dafttb sqar ar aumk
僅かな出入所はバツツ国・ダフト国・ダフツツ国で、豊かでない家を強く加えた。
次々と土地ができ、貧しい国に隠れた土地が次々とできたのは事後である。

bfaadak daqatb daqttak aatdasb daqttb qttasb sand aatdasb qttb
新しく強い資産国は自立の集まりで強いアアトダ国だった。
管理国のクアアトダ国の国土はアアトダ国、クツツ国だった。

bqttasand batsdaum daqtsb daqtb qtdasb daqaatb kair daqttkdaum qtsb
古い集まりの争いは多く集まった家のダクト国で自立国だった。
クトダ国は自立的な国で、受け入れた(後の場所の)自立契約の家はクト国であった。

sair fatsb nadaqtsb daqtdasb aatsar daqts aum daqatsb daqttb dafar
日光はファト国・ナダクト国・ダクトダ国にあり、ボスを設けた。
ダクト国の希望はダクアト国・ダクツツ国で豊かな土地だった。

bqtdak aattdab dar and
古くない強い人々に加えられ、農地は続いた。

paattdasb nadap aatsum aatgab aatgaadaum dar aattgaum and dapaum batda dafar
プアアツツダ国は広くなく、指導者を設けて海岸を加え、浜辺の家を加えた。
農地は外の希望に取られたが、多くの希望が傍にたくさんで豊かな土地だった。

daumqttasazi aatk aadaum qttadaum aatqab daqtdaum daqaum daqb aatdaqar daqdar arb
家は急速に集まることができ、少しの後に所有家が小さな家となった。
地震で統治された家は自立希望に支配された。自立地を加えて自立農地が生まれた。

bqdand aattqbattb baatqttar aatdar dar aatfab daqtaadaqts umaatb daqazi
古くて悪い小さな多くの国は加えられ、纏められた小さな農地は農地に加えた。
農地に遠い人々を加え統治し、幾らかの統治を集めて色々な人を増やし自立が可能となった。

bqtaatdaum batdatqb daqtdak and aqatsb aaqand aatfaatb fattb daqtar
古くない家を加え、多くの表向きの地域には統治が強かった。
そしてアクアト国は活発で良い国を加え、遠くない国は統治地とした。

sar aadaar aum qar datttdak aatdak and daqatb daqtdaqar daqtdaum aid
ボスは他の土地に希望があり、小さな土地や定まっていない農地を強く加えた。
そして資産国を統治し、自立農地の統治家を援助した。

kand dar qatdak aatsb dqttb nadatar dar and aatazi
しかしながら農地には大変水が無く、アアト国は統治国だった。
表向きは土地ではなく、農地であり可能性が加わった。